

# NPO法人LomiLomどっとこむソーシャル・コミュニケーション・カレッジSCC松本校)

## 事業名

当事者の卒業後の学びの創造 (地域が人を育て人が地域を育てる実践研究事業)

## 事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後も障害者が学び続けることができる生涯学習の取り組みや環境整備
- ・当事者が主体的な学びを実現する「障害のある方々の暮らしを拓く新たな学び」のプログラム開発
- ・障害の有無を超えて地域で学び合う機会を作る「地域の方々と学ぶ公民館を利用した学習プログラムの実施」で相互学習と共生社会の構築。

## 事業実施体制・連携先

・連携協議会の設置。メンバー構成：松本市議会議員・長野県教育委員会生涯学習課・松本市教育委員会生涯学習課・松本市教育委員会梓川公民館館長・社会福祉協議会地域福祉課(梓川地区生活支援員)・松本大学准教授・長野県松本養護学校校長・専門学校未来カレッジ理事長・当事者家族・地区ボランティアリーダー・コーディネーター：NPO法人LomiLomどっとこむ会長理事古畑裕子  
理事長井口萌

## 事業内容

【事業1】…当事者、当事者家族を中心にとらえたネットワークと在学中からのサポート会議)

事業展開→卒業後の移行と当事者スキルの情報共有を目的とした在学中から学校との連携を図る/卒業後における継続的な学びの展開として新たな取り組みである**土曜塾**を開設/月1回のオープンキャンパスを実施し、在学中の当事者と18歳以上の当事者に事業内容を周知。

- ・支援学校在学中から学校・行政・当事者・ご家族・当事業所・他事業所を含むサポート会議での情報共有プログラムの作成
- ・長期休みを利用し地域住民・地域福祉事業所を含んだ特別カリキュラムの実施

【事業2】(障害のある方々の暮らしを開く新たな学び)

- ・事業展開・・・当事業所が唯一のこだわりとして実施している専門スキル学習展開経験のある職員による学習プログラムの導入
- ・当事者の主体的な学び⇒相互交流を重視した経験スキルのトレーニングと生活に直結したライフスキルのトレーニング

【事業3】(地域の方たちと学びあう機会作り) ⇒相互学習プログラム

- ・当事者と健常者が共に学びあう機会を作る/事業展開・・・地域にとっても自分自身の得意な事柄を活かす機会作りにつなげる。
- ・障害の有無を超えて公民館を利用し地域で学び合う機会をつくる。



## 事業終了後の目指す方向性

【事業1】当事者家族を中心にとらえたネットワークでは、在学中のサポート会の参加と次年度利用予定の当事者の事業参観をし、普段の様子を把握する寄宿利用の生徒は寄宿職員の聞き取り調査をするなどして当事者の対応や生活の様子など確認しスムーズな移行を目指す

【事業2】当事者に寄り添った学びの必要性を強く進めて行くと共に働く前にワンステップスキルアップを図る為の学び舎を目指す。

【事業3】当事業所が地域住民にかかわっていただくきっかけとなることを目指す。

## その他

NPO法人LomiLomどっとこむ

ソーシャル・コミュニケーション・カレッジSCC松本校

<https://projectazusagawa.wixsite.com/npolomilomi>